

令和2年第8回教育委員会議事録

項 目	内 容 記 録
1. 期 日	令和2年6月2日（火）9：30開会
2. 場 所	山村開発センター研修室
3. 開会（閉会）	9：30～11：00
4. 出席委員等氏名	頭本元文、景山美由紀、飯田頼昭、松田暢子、生田 進
5. 教育長あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言が解除され、少しずつ通常の生活に戻りつつあるが、新型コロナウイルス感染症の危険性が去ったわけではない。県内でも新しい生活様式を推進しており、「人と人 間が愛だ」「三つもの 密だとミスだ」「幸せは 予防で呼ぼう」というキャッチフレーズを作成しPRされている。</li> <li>・北九州の小学校でクラスターが発生した。ほとんど症状は出なかったようだが、濃厚接触者の中に保菌者がいたという報告があった。どこに潜んでいるのか、どこで爆発するのかわからない。感染が拡大しないよう対策を行っていきたい。防ぐために新しい生活様式が当たり前にならないといけない。</li> <li>・6月11日から18日まで定例議会が開催される。その後、義務教育学校の説明会を4回に分けて順次行っていききたい。</li> <li>・8月15日に成人式を予定している。延期という意見もあったが、夏の開催のほうが安全ではないかと思っている。</li> <li>・明日、GIGAスクールの進捗状況の聞き取りが西部教育局で行われる。いつ学校が休業になるかわからないので、ICT対応の教育環境整備が必要である。</li> <li>・今月は計画訪問を実施するのでよろしくお願ひしたい。</li> </ul>
6. 報告 教育長	<p>(1) 事務報告（行事等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6/1 西部地区租税教育推進協議会総会（書面決議）</li> <li>6/2 定例教育委員会</li> <li>6/3 教育行政連絡会議</li> <li>6/9 県教委学校訪問、子ども支援連絡会</li> <li>6/10 計画訪問、県教委学校訪問（日野中）</li> <li>6/13 土曜授業（根雨小・日野中）</li> <li>6/14 英語寺子屋</li> <li>6/19 いじめ・不登校対策連絡会</li> <li>6/20 土曜授業（黒坂小）</li> <li>6/22 計画訪問（黒坂小）</li> <li>6/23 学校運営協議会兼地域学校協働本部運営委員会</li> <li>6/24 計画訪問（保育所）</li> <li>6/25～26 県町村教育長会総会</li> </ul>

	<p>6/28 英語寺子屋 6/30 計画訪問（根雨小）</p> <p>（2）一般報告</p> <p>○新型コロナウイルス感染症への対応について 5月26日に町の対策本部会議が開催され、その時点で決定したことについて記載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3密の回避</li> <li>・マスク着用、咳エチケット、手洗い消毒の徹底 ただし、運動時は着用の必要なし</li> <li>・日常生活の注意点について保護者に通知</li> <li>・学校教育について 登下校時の3密回避の徹底 部活動は感染予防対策を行いながら活動拡大していく。 通学支援は通常の体制に戻す</li> <li>・保育について 病児・病後児保育は日野病院の受け入れ体制が整わないため実施できない 送迎される保護者にマスク着用の徹底</li> <li>・社会教育等について 利用者の届け出や密集しない空間の確保など条件を付して使用を許可 スポーツ少年団活動も感染症対策を行って活動するよう要請 図書館利用者も氏名等を書いていただく 全国的広域的イベントは7月末まで開催を自粛 コンサートなど密閉空間で大声を発するもの、人との間隔を確保できないものは慎重に対応する</li> <li>・その他の施設について 教育委員会管轄外の施設はまだ制限がかかっているものもある</li> </ul>
頭 本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民ミュージカルはどうなるのか。</li> </ul>
課 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会を開催し中止することに決定、練習期間を考慮したうえでの決定である。</li> </ul>
課 長	<p>○令和2年度学校自己評価について 黒坂小、根雨小、日野中の資料を配布。内容を確認していただき、質問があれば学校訪問の際にお願いしたい。</p>

<p>課 長</p>	<p>○日野高校魅力向上推進計画の改定について</p> <p>計画の全体像では、短期計画、中期計画、長期計画をそれぞれ定めて取り組みを行う。</p> <p>令和2年度から7年度までの数値目標として入学者数、日野郡内の就職者数、上級学校への進学者数の増加を挙げ、目標達成のためにどのような取り組みを行うか記載している。</p> <p>入学者数は令和2年度の27人を定員の半数である38人以上に増やすという目標を設定している。</p> <p>日野郡内に令和3年度に高校へ進学する予定の中学生が60人いるが、そのうち2割の12人の日野高校入学を目指す。また、県外からの入学性を10人確保する。さらに郡外からの入学生を16名確保し合計38名をクリアする。生徒、保護者に対しどのようにアプローチするかを記載している。</p> <p>中期計画（3年間）、長期計画（5年間）により具体的な取り組みを行い、日野高校の魅力をしっかりと発信していくことで日野高校を志望する生徒を増やしていきたい。</p>
<p>頭 本</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前、女子硬式野球部を作ったらどうかという意見があったが、男子硬式野球部が衰退している状況の中で、そういった意見も検討材料としてあってもよいと思う。県外から入学制を獲得するためには何か魅力ある部活動が欲しい。</li> </ul>
<p>飯 田</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーチューブで学校紹介を見たが面白く作られていた。教育委員会が作成したものか、以前からあったものか。</li> </ul>
<p>課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近、学校が作成したものである。長谷川コーディネーターが尽力し情報発信のツールとして作成している。</li> </ul>
<p>景 山</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの数が減っていく中で日野高校ならではの特色を出さないと生徒募集は難しい。</li> </ul>
<p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校でも色々と考えている。日野高校のメリットの一つとして学生寮があるという事がある。昨日入寮式があり、9名が新しく入寮し寮生が14人になった。これも魅力の一つである。今まで不足していたのはアピールの部分だと思う。米子市内の中学生が日野高校を知らないそうである。そこに踏み込んでいくことが必用であり、一歩進みかけたところである。急激に増えることはないと思うが、今が最低でこれから上がっていくとい</li> </ul>

	<p>うつもりで頑張っていけばよいと思う。県外から射撃をしに来た3人の生徒は、連休中も帰省せず日野町にいたそうだ。周囲からの手助けもあり、それなりに過ごしてきたが、そういう事も魅力の一つとして売り込んでいくことも必要だと思う。まだまだ検討しなければならないことはたくさんあるが、できることを一つずつやっているというのが現状である。</p>
松 田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒坂校舎で行っている神楽や射撃を根雨校舎で行うと記載してあったが、黒坂校舎はどうなるのか。黒坂校舎の建物や土地を県に帰すという事ならば、小中学校の統合なども含めて、黒坂地区の活性化に高校施設との連携も必要かもしれないし、地域の魅力を発信するのに寂しくならないか心配である。</li> </ul>
課 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒坂校舎は農業実習で使用している。部活のために黒坂校舎へ移動しなければならないのを解消したいという考えである</li> </ul>
飯 田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドは何か使用する予定があるか</li> </ul>
課 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドゴルフ関係者が整備したこともあったが、ほとんど使用されていない。</li> </ul>
教育長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テニスコートも含めて使用されていない。</li> </ul>
頭 本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔は黒坂の球技大会でバレーボールやソフトボールを行っていた。人がいなくなりほとんど使用されていない。</li> </ul>
松 田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鏡陵大学など農業を通じた住民とのかかわりをアピールしていけば住民が足を運ぶ機会も増えるのではないか。</li> </ul>
教育長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つの考え方として農業科をしっかりと守り、地域にあった農業を守っていくという事も大事なことである。都会では農業に魅力を感じる方も少なくない。</li> <li>・農薬散布などでも使用できるドローンの検定検査を打ち出ししたりしている。県、地域それぞれが知恵を出し合い一人でも多くの生徒確保を目指している。県の方針として定員の半数以下が何年か続くと統廃合の検討対象になるので半数を確保したいというのが直近の目標である。</li> </ul>
松 田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あと何年で対象になるのか</li> </ul>

<p>教育長</p> <p>松 田</p> <p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知事や教育長も微妙な言い回しをされている。価値のある学校であれば数字にとらわれないという事も言われているが、統廃合の理由になる可能性は否定できない。そこをみんなでカバーしたというところを酌んでいただけたらと思っている。</li> <li>・子どもの数を見ていたら日野町は徐々に減っているが、日南は小学1、2年生が増えているし、江府町は若干増えている傾向である。何か取り組みをされたのかもしれない。</li> <li>・たまたまなのかどうかわからないが、いずれにしても日野郡全体で将来的には1学年50名前後で推移していく。現実問題として日野郡の子供たちだけがターゲットではない。郡外の生徒をいかに集めるか、来ていただける魅力のある高校を目指していく必要がある。</li> </ul>
<p>7. 議事 課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議案第25号 令和2年度日野町一般会計補正予算の提出について</li> <li>(1) 教育費 教育総務費 事務局費 一般管理 (教委事務局) 義務教育学校の開校に向け、校舎建築検討委員会、義務教育学校教育課程検討委員会、義務教育学校校名等検討委員会の委員報酬 報酬 123千円</li> <li>(2) 教育費 教育総務費 事務局費 校内通信ネットワーク整備事業 タブレット端末整備 (138台) ※うち81台分は公立学校情報機器整備費補助金の対象となるため予算化しない (財源：地方創生臨時交付金4,194千円) 役務費 2,976千円 (通信費) 使用料 2,565千円 (リース料) 備品購入費 699千円 (ケース代)</li> <li>(3) 教育費 中学校費 教育振興費 クラブ活動振興部活動外部指導者1名増 (ソフトテニス部) 報償費 576千円</li> <li>(4) 教育費 社会教育費 社会教育総務費 菅福食文化伝承館管理 菅福食文化伝承館の豆腐圧搾機の更新 工事請負費 1,080千円</li> </ul>

	<p>(5) 教育費 社会教育費 文化センター費 文化センター管理  消防署からの指摘により全停電下での自家発電による  消防用設備の点検  役務費 28千円  委託料 42千円</p> <p>(6) 教育費 社会教育費 図書館費 図書館一般管理  よらいや図書館の図書、貸し出し用AV資料、利用者  用ミニカート、図書用除菌BOXの購入  備品購入費 1,003千円</p> <p>(7) 教育費 保健体育費 学校給食費 一般管理(学校給食)  給食センター食品庫用除湿機の更新  備品購入費 28千円</p>
課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末は納入時期が不透明なので早く契約したい。</li> </ul>
頭本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義務教育学校委員の募集の進捗状況はどうか。</li> </ul>
課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公募ではなく、関係者に委員になっていただく予定である。</li> <li>・委員構成の想定は学校関係3名、保護者関係3名、地域代表2名(1名は保育所保護者、1名は学校運営協議会委員)</li> <li>・校舎建築は野田自治会から1名、有識者1名</li> <li>・校舎建築は来年度当初に予算化し、設計を行いたいので、年内には方針決定したい。短期間で数回の会をしなければならない。添え以外の会は少し余裕があると思う。</li> <li>・住民説明会を行った後、7月ごろから会議をしていきたい。</li> </ul>
課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議案第25号 承認</li> <li>・議案第26号  日野町文化財保存活用地域計画検討委員の委嘱について  設置要綱に基づき、8名の委員を委嘱する。  うち3名は文化財保護審議会委員(山田利美さん、佐々木幸人さん、加藤敏孝さん)、一般公募で坂本和吉さん、元町史編纂室長の妹尾秀博さん、元町史編纂委員の長谷川弘信さん、鏡山城下を知ろう会の梅林照男さん、奥日野ガイドクラブ・たたら顕彰会の杉原幹雄さんをお願いしたい。  任期は2年間</li> </ul>

<p>課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議案第 26 号 承認</li> </ul>
<p>課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議案第 27 号 日野町社会教育委員の委嘱について 前委員の辞任に伴い後任の日野中学校 青江教頭に委嘱する。任期は6月末まで。</li> <li>・ 議案第 27 号 承認</li> </ul>
<p>課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議案第 28 号 日野町公民館運営審議会委員の委嘱について 前委員の辞任に伴い後任の日野中学校 青江教頭に委嘱する。任期は6月末まで。</li> <li>・ 議案第 28 号 承認</li> </ul>
<p>課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議案第 29 号 日野町下榎隣保館運営審議会委員・日野町下榎集会所運営審議会委員の委嘱について 前委員の辞任に伴い後任の柴田孝志部落解放同盟下榎支部長、山田二郎根雨小校長、住田秀樹健康福祉課長に委嘱する。任期は令和3年3月31日まで。</li> <li>・ 議案第 29 号 承認</li> </ul>
<p>松 田 課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議案第 30 号 令和2年4月1日付人事異動について 通学支援介助員（会計年度任用職員）として松本沙代子さんを任命</li> <li>・ 誰か辞められたのか。</li> <li>・ 都合が悪い場合も多いので、人数を確保しておきたい。</li> <li>・ 議案第 30 号 承認</li> </ul>
<p>8. 協議 課 長</p>	<p>(1) 令和元年度教育行政の点検及び評価について 例年議会に報告しているものの令和元年度版である。 ○主な取り組み</p>

・2月に校区審議会から「日野町立小・中学校等の設置及び校区の設定について」の答申を受け、3月に「日野町立義務教育学校新設に関する具申書」を町長に提出した。

1 生涯学習の推進による自己実現と地域の自立促進

平成31年4月に日野中学校区を一つとした学校運営協議会を設置し、黒坂小学校、根雨小学校、日野中学校の3校をコミュニティスクールとした。

2 「生きる力」を育む保育、学校教育の推進

令和元年度からICT支援員を配置し、タブレット、電子黒板などICT機器を使用した授業やプログラミング教育に取り組んでいる。

3 教育環境の充実と学習機会の確保

小学校の児童及び教職員用パソコンの更新、黒坂小学校図書館空調修繕工事、日野中教室引き違い戸取替工事（H30～R1）、中学校の職員室用のサーバーの更新、給食センター回転釜更新などを行いながら安全で学習、活動しやすい環境を整えた。

災害時の給食支援については、江府町と連携して江府町給食センターで作った給食を日野町の3校に届ける配食訓練を行った。

6月にふるさと教育推進協議会を設立し、活動を始めた。

4 生涯にわたって運動、スポーツに親しむ環境整備

例年どおりの活動を行うことができた。ソフトテニス講習会も開催することができた。

5 芸術文化の振興と文化財の保護

9月に日野町史を発行することができた。

○教育委員会の主な活動状況

・定例教育委員会12回、臨時教育委員会2回、研修会を10回開催（いろいろな研修会に参加したものも含む）。

○教育委員会の開催概要

議案や協議内容などを記載している

○規則等の制定・改正状況

委員会で決定した規則の制定、改定状況を記載している。

○付属機関の主な開催状況

社会教育委員会（研修含む）、公民館運営審議会1回、下榎集会所、隣保館運営審議会1回、人権センター運営審議会1回、おひさま広場運営調整会議1回、スポーツ推進委員会3回、文化センター運営委員会2回、子どもの読書推進委員会4回、文化財保護審議会2回、町史編さん委員会4回。ただし、年度末に予定していた審議会等が開催できなかったものもあり、例年



より開催回数が少なくなった委員会もある。

○「子ども15年プラン（第Ⅱ期）」の具体的推進に向けた取り組み

- ・教育行政連絡会議を毎月開催している。
- ・計画訪問を7回実施
- ・教職員の研修会を4回実施
- ・保小中一貫教育推進委員会は総会、役員会、部会を各1回開催

開催

- ・教務主任会1回、子ども支援連絡会3回、いじめ・不登校対策連絡会2回実施している。コロナ関係で年度末に開催できず例年より開催回数が少なくなっている。
- ・交流活動として小学生と保育園児との交流活動3回、根雨小と黒坂小の交流として各学年が1～3回の交流を実施した。小学生と中学生の交流活動として合同陸上練習会とほこすぎ教室を実施した。小学校担任と中学校担当教員のチームティーチングによる授業を毎週実施（外国語活動、体育、図画工作）

○令和元年度教育委員会事業実施状況・効果および改善方策

（事業名）下榎隣保館管理運営

（課題・改善方策）「交流」をキーワードに全町に広げ、町民参加を求め、事業効果を高める必要がある。

（事業名）指導員配置

（課題・改善方策）隣保館事業の充実及び地域交流のための住民ニーズを十分に反映できるように努める。隣保館長1名と指導員2名を配置している。

（事業名）公用車管理

隣保館に1台公用車を配置している。

（事業名）生活相談員の配置

（課題・改善方策）相談業務を隣保館職員が行うにあたり、ケース検討会を実施し、課題解決に向けて職員のスキルアップを図る必要がある。

（事業名）老人憩いの家管理

（課題・改善方策）出かけやすい施設を目指し、参加しやすい事業を展開する。

（事業名）地域交流・啓発促進事業

（課題・改善方策）講座がマンネリ化しないように絶えず住民ニーズをとらえ効果的な学習を計画していく必要がある。公民館などに出かけていく必要がある。

（事業名）保育所嘱託員

(課題・改善方策) 正職員だけでは人員が足りないので、引き続き適正な勤務体制確保、充実した保育を行うためには嘱託職員の任用が必要。

(事業名) 保育所臨時職員

(課題・改善方策) 嘱託職員と同様

(事業名) 一般管理 (ひのっこ保育所)

(課題・改善方策) 施設や備品の老朽化や故障が目立つので計画的な購入・修繕が必用

(事業名) 人権同和保育研究普及事業

(課題・改善方策) 研修会に参加できる体制づくりが必要。

(事業名) 子育て支援室おひさまひろば事業

(課題・改善方策) 保育所内に併設している利点を生かした運営を行っていききたい。

(事業名) ひのっこのびのび育成事業

(課題・改善方策) 食育と地域との交流をさらに推進しながら実施していく。

(事業名) 病児・病後児保育事業

(課題・改善方策) 月曜日に利用するためには金曜日に申請しなければならない。日曜日に申請ができないか検討中。食事の提供ができないか検討している。

(事業名) 保育所管理運営 (ひのっこ保育所)

(課題・改善方策) 給食の食材費についてはある程度の経費を確保していく必要がある。

(事業名) 一般管理 (教育委員会)

(課題・改善方策) 義務教育学校の開校に向けた検討していく必要がある。令和2年度は第2次日野町教育大綱、日野町教育振興基本計画(第II期)の最終年度になるので、取り組みの点検評価と次期計画の策定を行う必要がある。

(事業名) 一般管理 (教委事務局)

(課題・改善方策) 引き続き検診を行っていく。バス運行委託料については事業実施について検討し経費削減に努める。

(事業名) 公用車管理

(課題・改善方策) 公民館連絡車、青パトの2台を管理。青パトは会員の確保が課題。

(事業名) 保小中一貫教育

(課題・改善方策) コミュニティスクールと地域学校協働活動を一体的な推進を図る。日野町子ども15年プラン(第II期)の最終年度となるため、義務教育学校の開校も視野に入れながら、今後の保小中一貫教育の方向性を打ち出していく必要がある。

	<p>(事業名) 特別支援学校児童生徒通学支援事業  (課題・改善方策) 今後も県立特別支援学校に通学する児童生徒が安全に通学するための事業として継続していく必要がある</p> <p>(事業名) 小学校一般管理  (課題・改善方策) 健康診断の実施をしっかりとしていく</p> <p>(事業名) 一般管理 (根雨小)  (課題・改善方策) 施設が老朽化している。義務教育学校の設置の時期と合わせて施設整備について検討する必要がある</p> <p>(事業名) 一般管理 (黒坂小)  (課題・改善方策) 根雨小と同様</p> <p>(事業名) 教育振興一般管理  (課題・改善方策) 引き続き卒業記念品とか 特別支援・準要保護児童就学の支援等を実施していきたい</p> <p>(事業名) 教育振興 (根雨小)  (課題・改善方策) 勤労生産学習や体験活動をしっかりと行い学習意欲を向上させたい。また、保小中一貫教育を軸にした学習を展開していきたい</p> <p>(事業名) 教育振興 (黒坂小)  (課題・改善方策) 根雨小と同様</p> <p>(事業名) 中学校一般管理  (課題・改善方策) 老朽化した校舎の改修については今後どのように活用していくのかということも含めて検討が必要である</p> <p>(事業名) 教育振興一般管理  (課題・改善方策) 地域に積極的に出かけていきながら学習意欲と学力向上を目指していく</p> <p>(事業名) クラブ活動振興  (課題・改善方策) 色々な部活をやりたいが 実際にできる数は限られているところもあるので効果的な指導と環境整備を進めていく必要がある</p> <p>(事業名) 一般管理 (社会教育)  (課題・改善方策) 時代に合った住民の学習ニーズを的確にとらえていく。またコーディネーターを育成していくことも必要である</p> <p>(事業名) 成人式開催  (課題・改善方策) 対象者は年々減少しているのでどういう形の成人式がいいかということを検討する必要がある</p> <p>(事業名) 生涯学習啓発  (課題・改善方策) 生涯学習まちづくり大会など参加者が固定化しており、幅広く一般住民に参加していただくように周知等</p>
--	--

を考えなければならない

(事業名) 菅福食文化伝承館管理

(課題・改善方策) 地域の高齢化が進んでおり活動もしづらくなっているというところもあり、施設を十分に活用した地域の活性化を図ることが必要である

(事業名) 放課後子ども教室推進事業

(課題・改善方策) 児童数が少なくなり子ども教室に通う児童も減少しているが、ニーズはかなりあるので引き続き地域の方々に支援をいただきながら活動していきたい。

(事業名) 学校支援地域本部事業

(課題・改善方策) 地域学校協働活動推進員を配置しており、ボランティアとの連携を図りコミュニティスクールと一体的に活動を推進し地域全体で子どもたちを育てていくという気運を高めたい

(事業名) 町史編さん

(課題・改善方策) 昨年度で事業は終わっているが原稿が遅れたりといった課題があった

(事業名) 日野高校魅力向上事業

(課題・改善方策) 入学者数が減少する中で魅力ある学校づくりを進めると同時にいかに発信していくかが課題

(事業名) 高校生等修学支援事業

(課題・改善方策) 一人当たり 25000 円の奨学金を給付している。対象は 75 名程度を想定していたが、実際に給付したのは 58 名だった。周知が不足していたと思えるので周知に力を入れたい。

(事業名) 一般管理 (公民館)

(課題・改善方策) 利用・集客向上を図るため関係団体との連携を図っていきたい

(事業名) 公民館学習

(課題・改善方策) 開催時期、内容、対象者などを充実させていくことが必要

(事業名) 文化財保護一般管理

(課題・改善方策) 保存活用の方角性、町内の史跡、文化財についてしっかりと議論していく必要がある

(事業名) 歴史民俗資料館管理

(課題・改善方策) 特別展の実施、通常展示の入れ替えを行う。また、根雨公会堂であった部分を生かした利用などにより多くの方に来ていただきたいと考えている

(事業名) 文化センター管理

(課題・改善方策) 施設の経費削減、経年劣化が進んでいるため  
早期修繕と点検整備に力を入れたい

(事業名) ホール「森の音楽隊」運営

(課題・改善方策) 住民主体の事業実施を進めるため補助金などの紹介や企画運営への助言など文化活動を支援したい。また小中高校や一般の演奏家との連携をしていきたい

(事業名) 図書館一般管理

(課題・改善方策) お出かけ図書館やよらいや図書館の継続と増設を図る

(事業名) 公用車管理

(課題・改善方策) 図書館の公用車を引き続き安全に運行できるよう管理していく

(事業名) 一般管理 (学校給食)

(課題・改善方策) 食育の推進、現在の施設で対応できる食物アレルギーの対応について引き続き検討する

(事業名) 公用車管理

(課題・改善方策) 給食の配送車。引き続き安全に運行できるよう管理をしていく

(事業名) 一般管理体育総務

(課題・改善方策) 参加者が減少傾向にあるため、色々な形で幅広いものを提供し、より多くの住民に参加していただく

(事業名) 社会体育施設管理

(課題・改善方策) 施設の老朽化が進んでいる。カヌーやラフティングの使用も多いが年次的に入れ替えていくことも必要だと考えている

菅福社会体育館の使用についてあり方を検討する必要がある

(事業名) 社会同和教育一般管理

(課題・改善方策) 町人権同和教育推進協議会の事業が大半を占めるが、内容をしっかり検討し活性化を図りたい

(事業名) 集会所管理

(課題・改善方策) 下榎集会所が老朽化しており、隣保館と合わせて適切な施設管理をしていく

(事業名) 人権教育推進員設置

(課題・改善方策) 小地域座談会がすべての地域で実施できなかった。今年度に向けて内容を含めて検討が必要である

(事業名) 人権センター管理運営費

(課題・改善方策) 3月に予定していた講座が実施できなかったため、講座への参加者を増やすよう内容を精査しニーズに合

	<p>わせた内容を企画する</p> <p>このような内容のものを議会に報告させていただきたいと考えている。</p> <p>(2) 西部地区町村教育委員会連絡協議会定期総会について 書面開催という事で資料を配布している。特に意見がないようであれば、承認という事で報告する。</p>
<p>9. その他 課 長</p> <p>頭 本</p>	<p>(1) 計画訪問について</p> <p>黒坂小学校 6月22日(月) 9:35~11:30 根雨小学校 6月30日(火) 9:35~11:30 日野中学校 6月10日(水) 9:30~11:30 ひのっこ保育所 6月24日(水) 9:30~11:30</p> <p>6月10日の日野中は県教育委員会の学校訪問と重なっている。</p> <p>(2) 日野町保小中一貫教育推進委員会各部会活動計画について 生活部会、領域部会、保小・小小連携推進部会、小中連携推進部会、体力づくり推進部会の5部会の活動計画を添付しているので確認をお願いします。</p> <p>(3) 令和2年4月~5月の教育行政連絡会議報告 資料5として教育行政連絡会議の議事録を添付しているのでご覧いただきたい。5月は書面配布という事で会議は行っていない。それぞれの学校の課題等は好調から資料を提供いただいた。</p> <p>(4) 義務教育学校開設に向けての住民説明会の開催について</p> <p>第1回 6月23日(火) 日野町公民館(保護者向け) 第2回 6月26日(金) 文化センター(保護者向け) 第3回 7月2日(木) 日野町公民館(一般・保護者向け) 第4回 7月8日(水) 文化センター(一般・保護者向け)</p> <p>新型コロナ対策で密にならないように回数を分けた。</p> <p>・周知方法はどのようにしたか</p>

課 長	・保護者は学校及び保育所を通じて周知、一般には自治会回覧、チャンネルひの、防災無線で周知する
課 長	・次回の委員会は7月3日（金）午前9時30分から （11：00委員会終了）

令和2年6月2日

日野町教育委員会